

第一駐車場から渦の道へのアクセス目印



第一駐車場から歩道橋を渡り、エディに向かって左側の階段を下ります。



階段を下りたら、横断歩道を渡って、左折します。

◆入館料◆

	大人	中高生	小学生
個人	510円	410円	260円
団体 (20名以上)	410円	330円	200円

◆開館時間◆ 9:00~18:00

10月~2月は 9:00~17:00
GW・夏休みは 8:00~19:00

最終入館は
閉館の30分前まで

◆休館日◆

3・6・9・12月の第2曜日
※悪天候の場合は、閉館することもあります。



道なりに進むと、渦の道の木製看板が見えます。

渦のメカニズムをもっと知りたい人はエディへ行こう!!

体験型デジタルアトラクションで、渦潮や大鳴門橋のメカニズムを楽しく学べる、渦と橋のミュージアム!

大鳴門橋架橋記念館エディ

Play the Eddy!

「Play the Eddy!」の空間は一面が海の。触れる、音を出す、歩く... あなたの行動に「Play the Eddy!」が反応します。空間全体がまるで大きな渦潮の中に入ったようなショートタイムが数分に1回訪れます。

4K360°シアター

360度全周に、大迫力・高精細の映像を投影! 臨場感溢れる環境で徳島が誇る「豊かな自然」や「阿波おどり」に代表される徳島の文化を体験していただけます。

「渦の道」から
徒歩3分
『大鳴門橋架橋記念館 エディ』
2施設入館セット券がお得!

2施設入館料	
	〈通常の場合〉
大人	1,130円 → 900円
中高生	820円 → 660円
小学生	520円 → 400円
	〈セット券の場合〉

各種交通のご案内



高速バス 関西方面から(鳴門公園)下車徒歩すぐ
路線バス JR徳島駅前・JR鳴門駅前から(鳴門公園)下車徒歩5分
自動車 神戸淡路鳴門自動車道(鳴門北IC)下車約5分

バス 高速バス・路線バス ※鳴門公園は京阪神方面から降車のみの停留所です。乗車することはありません。

区間	運行会社	所要時間
三宮—鳴門公園	JR西国バス(株)	1時間20分
高速舞子—鳴門公園	徳島バス(株)	50分
大阪—鳴門公園	他8社	2時間
京都—鳴門公園		2時間20分
津名港—鳴門公園	淡路交通(株)	1時間
洲本BC—鳴門公園		40分
徳島—鳴門公園		80分
徳島阿波おどり空港—鳴門公園	徳島バス(株)	40分
鳴門駅—鳴門公園		25分

お問い合わせ 【徳島バス(株)】 TEL:088-622-1826 【淡路交通(株)】 TEL:0799-22-3121 【JR西国バス(株)】 TEL:088-602-1090

飛行機

区間	運航会社	所要時間
東京—徳島	ANA・JAL	約1時間10分
福岡—徳島	JAL	約1時間15分

お問い合わせ・予約 【ANA】TEL:0120-029-222 【JAL】TEL:0120-255-971

船舶

区間	運航会社	所要時間
和歌山—徳島	南海フェリー	約2時間10分
東京—徳島—北九州	オーシャン東九フェリー	約18時間10分(東京から) 約14時間30分(北九州から)

お問い合わせ 南海フェリー 【和歌山】TEL:073-422-2156 【徳島】TEL:088-636-0750
オーシャン東九フェリー 【東京】TEL:03-3528-1011 【北九州】TEL:093-481-7711 【徳島】TEL:088-636-0109

有料

鳴門公園駐車場 ●二輪車...200円 ●マイクロバス...1,000円
●乗用車...500円 ●大型バス...2,000円

TEL:088-683-6262 FAX:088-683-6266
〒772-0053 徳島県鳴門市鳴門町(鳴門公園内)
渦の道 ホームページもご覧ください。
<https://www.uzunomichi.jp/>

渦の道

潮風を感じながら歩く450mの海上さんぽ
大鳴門橋遊歩道



海面から
45m!

絶景に出会える♪



この看板が目印!



みんなで
興奮をシェアしよう!

#渦の道 #渦潮 #大鳴門橋



📷 撮影スポットいっぱい!

渦巻く感動のロケーション

ドキドキ絶景スポット



観測のポイント☆
干潮(南流)時は太平洋側に、
満潮(北流)時は瀬戸内海側に
渦が見えます!

遊歩道



展望室までは450m。
潮風に吹かれながら、
海の上の散歩が楽しめます。

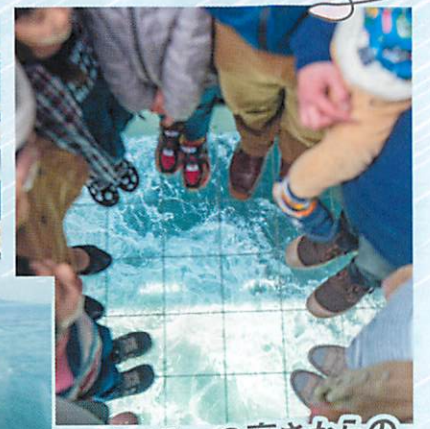
鳴門側

入口

待合室として利用できるスペースで、無料のコインロッカーがあります。また、車椅子やベビーカーもありますのでご利用ください♪

潮風が気持ちいい!
450mの
海上さんぽ♪

展望室 📷 撮影ポイント



渦上45mの高さからの
鳴門海峡はスリル満点!!

休憩所

歩き疲れたら休憩所でひと休み。4カ所の休憩所にはガラス床があり、こどもでも激しい潮の流れが見られます。

望遠鏡 📷 撮影ポイント

展望室には、無料の望遠鏡が設置されています。遠くの景色まではっきりと見渡すことができます♪



全長450mの遊歩道の先端にある展望室は、大鳴門橋の橋桁空間を利用した回遊式になっています。太平洋側、瀬戸内海側とも望める最高の眺め。渦上45mの高さからガラス床をのぞき込むと、渦潮や轟音とどろく激しい潮流を体感することができます。ここから見渡せる太平洋や瀬戸内海の雄大な風景は感動的です。

上手な撮影の

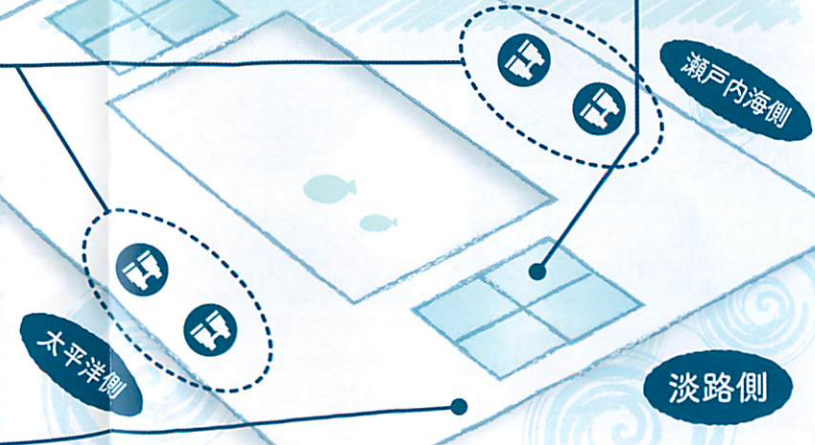
ワンポイント☆

渦潮の見頃は季節や時間によって変わります。
1日のうちで潮流が最速となる時間帯に最も迫力のある渦潮が発生します。見頃の時間は渦の道HPの『潮見表』でご確認ください。

▼▼▼
<https://www.uzunomichi.jp/tide-calendar/>

展望室(淡路側) 📷 撮影ポイント

遊歩道の両サイドは橋への風圧を軽減するため、網構造(フェンス)になっています。また、整然と鉄骨で組まれた橋桁の下側を間近に見ることができます。



淡路側